



2025年10月15日

各 位

会社名 日本ライフライン株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 鈴木啓介
(コード番号:7575 東証プライム市場)
問合せ先 取締役常務執行役員 CFO 江川毅芳
(TEL. 03-6711-5200)

日本ライフラインの胆管拡張用カテーテル「RIGEL」が2025年度グッドデザイン賞を受賞

当社は、消化器領域の自社製品である胆管拡張用カテーテル「RIGEL（リゲル）」が、2025年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞したことをお知らせします。

「RIGEL」は胆管の中にできた結石を取り除く治療において、患部へのアクセスを確保するために使われる医療機器です。独自のスリップ防止機構とバルーンの短尺化により、治療の安全性とカテーテルの操作性を向上させた点が高く評価されました。

今後も、医療現場の課題を解決する製品の開発を通じて、より安全で質の高い医療の実現に貢献してまいります。

- 製品名称
胆管拡張用カテーテル「RIGEL」

GOOD DESIGN AWARD
2025年度受賞



RIGELで十二指腸乳頭を拡張する様子

- 製品概要
RIGELは、胆管の出口である十二指腸乳頭を広げるバルーンカテーテルです。二段階でバルーンを拡張する「KUROOBI Technology」が、十二指腸乳頭の的確な拡張をサポートします。また、先端部分が先細り形状となっているため、処置部への挿入をスムーズに行うことができます。
- グッドデザイン賞審査委員による評価コメント
本製品は、胆管の狭窄を優しく広げることができるバルーンカテーテルで、総胆管結石などの治療に画期的な解決を提供している点が高く評価された。バルーンは、拡張した時にカテーテルがスリップしてしまう課題があるなか、本製品は二段階で拡張することでスリップを抑制し、治療の安全性向上に大幅に寄与することが期待できる。デザインとして、短尺形状のバルーンが採用されており、その結果操作性の向上や、従来の長尺バルーンでは適用が難しかった症例への適用も期待出来たりと、当社の工夫と革新が、見事にデザインに落とし込まれている点に、深く敬意を表したい。

- グッドデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ
<https://www.g-mark.org/gallery/winners/27732>

以上

■ グッドデザイン賞とは

1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「G マーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

<https://www.g-mark.org/>

■ 日本ライフラインについて

日本ライフライン（東証プライム：7575）は、心臓・循環器領域および心臓血管領域を得意とする医療機器企業です。電気生理カテーテルや人工血管などを主に取扱い、海外の優れた医療機器を日本に導入する商社機能と、自社製品を開発・製造するメーカー機能の両方を駆使してプロダクト・ポートフォリオを構築しています。国内 48 か所の営業拠点と自社製品の海外展開を通じて、医療現場と患者さまに最新最適な医療機器をグローバルに提供することを使命としています。より詳細な情報は[ウェブサイト](#)をご覧ください。